

mudef news
CONTENTS

P2

HOPE FOR JAPAN
mudef Charity Market

収益の目録贈呈式

P3

mudef Charity Market
アイテム展示会

3.11から6年
大宮エリーメッセージ

P4

MISIAの森
フォトコンテスト
審査結果

児童福祉施設
子どもたちをライブ招待

海の種
サンゴの移植依頼

mudef news Vol.57

音楽とARTを通じたよりよい世界づくりを目指す
mudefの「今」をお伝えするニュースレターです。

mudef news is a report on mudef's current activities,
which aim to change the world in a better way through music and art.

2017年3月31日発行



www.mudef.net



熊本地震の被災地の復興を支援するため、アーティストや著名人からご提供いただいたアイテムを出品し、その落札額を熊本市の「くまもとエンタメ支援金」に寄付するチャリティーオークション「mudéf Charity Market」。

熊本地震の発生から間もなく1年となる3月末、このオークションの収益を、熊本市のご出身でこのプロジェクトにも中心となってご協力いただいた石川さゆり様に託し、熊本市に寄付していただきました！

寄付金額は¥21,038,235。たくさんのご協力、本当にありがとうございました。最終結果は、すべてのアイテムのオークションが終了次第、mudéfのHPでご報告させていただきます。

mudéf Charity Market

石川さゆり様による寄付金贈呈

3月25日（土）、26日（日）に熊本市で開かれた「熊本地震復興一周年九州がっ祭」。

この祭の「熊本城二の丸メイン会場」で、25日にデビュー45周年を迎えた石川さゆり様による復興への願いを込めた無料ステージが開催されました。

今回mudéfから石川さゆり様に寄付金の贈呈についてご相談をしたところ、この特別なステージ上で目録を贈呈いただけることが決まりました！

当日はたくさんのファンの方が会場に集まり、歌声に耳を傾けたり、一緒に歌ったりして、ステージはとても盛り上がりました。

そしてステージの終盤、熊本市の大西一史市長が登壇。mudéfの活動やmudéf Charity Marketの紹介があった後、石川さゆり様より直接、大西市長にオークションの収益寄付の目録をお渡しいただくことができました。

今回の収益は熊本市の「くまもとエンタメ支援金」への寄付となり、地震で被害を受けた文化ホールの修繕費などに充てられます。

今回、mudéfからのお願いをご快諾いただき、大切なステージ上で贈呈式を行って下さいました石川さゆり様に心からお礼を申し上げます。

本当にありがとうございました。



ご協力を頂いた皆様

石川さゆり、TAKURO(GLAY)、MISIA、大宮エリー
椎名慶治、マーティ・フリードマン、榎原敬之、中田英寿、松本孝弘、すっちー（吉本興業）、岡田武史、中山秀征、加藤登紀子、中西健夫、澤穂希、川澄奈穂美、GLAY、宮沢和史、藤井フミヤ、高木ブー、清水ミチコ、瀬戸康史、Little Glee Monster、DJ EMMA、MURO、JOY、Chara、小林武史、藤城清治、大黒摩季、長州力、淵上泰史、桜井和寿、ジーン・シモンズ（kiss）、江口洋介、道端アンジェリカ、布袋寅泰、菊池武夫、マーカス・ミラー（敬称略、ご提供アイテム番号順）

HOPE FOR JAPAN

mudéf Charity Market 豪華アイテム展示会

<https://mudéf.net/hopeforjapan/>

「mudéf Charity Market」では、様々なアーティストや著名人からご提供いただいたオークションの豪華アイテムを一堂に集めた展示会を実施。去年の10月から東京2カ所で実施してきましたが、その後も12月に福岡、さらに2月には被災地の熊本市で実施することができました。

特に熊本では、市のご協力もあってたくさんの方にご来場をいただき、被災された方からも「元気をもらった」「気持ちが伝わって来て嬉しい」といった感想をいただきました。ご来場いただいたみなさま、そして、ご協力をいただきましたみなさま、本当にありがとうございました！

それぞれの会場の様子は、mudéf Charity MarketのHPでもご覧いただけます。



東京・新丸ビル (marunouchi) HOUSE
2016年10月17日(月)～11月13日(日)



東京・HMV&BOOKS TOKYO
2016年11月19日(土)～12月18日(日)



福岡・HMV&BOOKS HAKATA
2016年12月22日(木)～2017年2月5日(日)



熊本・熊本市現代美術館
2017年2月8日(水)～2017年3月6日(月)

東日本大震災から6年・大宮エリーからのメッセージ

<http://mudéf.net/messages/>

2017年の3月11日、東日本大震災の発生から6年を迎えるにあたって、理事の大宮エリーがメッセージを寄せました。ぜひ多くの方に読んでいただきたい「ことば」です。メッセージはmudéfのHPに掲載しています。

また、この日、大宮エリーは宮城県仙台市の仙台PITで行われた「東日本大震災 復興応援ライブ The Unforgettable Day 3.11」の司会も務めました。右のバッジはこのライブのために大宮エリーがデザインし、ステージ上の幕にも使われました。虹色の涙には「震災の悲しい経験から、今を生きて行く、希望をつなげていく」という意味が込められていて、当日は多くのアーティストもこのバッジをつけてパフォーマンスを行いました。



去年6月から石川県と実施していたフォトコンテスト「MISIAの里山ミュージアム2016」。今回もたくさんのご応募を頂き、全150点の作品の中から審査の結果、MISIA賞5点を含む19点の入賞が決定しました。

入賞作品はFacebookでご覧頂けます。たくさんのご応募本当にありがとうございました。

MISIAの森では今年も様々な企画を計画中。ぜひ森に足を運んで、自然の尊さ、生物多様性の豊かさを感じて下さいね！



HAPPY BATTON PROJECT

横浜市の児童福祉施設の子どもたちをライブにご招待

<http://mundef.net/hbp/>

今年2月に横浜アリーナで行われた理事MISIAのライブ「THE TOUR OF MISIA LOVE BEBOP all roads lead to you」。

このライブに、以前HAPPY BATTON PROJECTでホースセラピーイベントを行った横浜の児童福祉施設の子どもたちを招待しました！

ほとんどの子どもたちがライブが初体験でしたが、とっても楽しんで頂いたようでした。さらに後日、子どもたちが感謝の手紙と手作りのメッセージボードのプレゼントもいただきました。嬉しいメッセージありがとうございました。



SATOYAMA BASKET

沖縄・海の種にサンゴの移植を依頼

<http://satoyamabasket.net>



沖縄県読谷村でサンゴの養殖や移植を行いながらサンゴの保全を目指す「有限会社海の種」。今回mundefでは、サンゴ100株分（30万円）の移植を依頼させていただきました。

写真は移植した100株のサンゴの一部。プレートにはmundefのロゴと、生物多様性の保全を願って活動続けるMISIAの名前を入れていただきました。

「海の種」は養殖サンゴを見ることの出来る施設「サンゴ畑」を運営しています。みなさんも沖縄に行かれる際は、ぜひ立ち寄ってみて下さいね。

mundef (Music Design Foundation)

mundef (ミュージエフ) は、国境も言語も人種も超える「音楽とデザイン」が持つ力で地球規模の課題を解決することを目的に設立された団体です。

「世界中の子どもたちのため、未来の地球のため、よりよい社会を作りたい」その想いを共有するアーティストがmundefに集い様々な活動を展開しています。

mundefへのご支援・ご協力をよろしくお願い致します。
〈ご寄付はこちら〉三井住友銀行 渋谷駅前支店 普通4201703

“We want to make the better world for all children and the future on the earth.”

mundef is a group of artists who share that principle.

We, mundef, try to contribute to solve the issues the Earth and human beings are facing, through the special power of music and design that goes beyond borders, languages and races.

